



## 【出展報告】 スペイン旅行博「Fitur 2026」に スポーツツーリズムブースを出展いたしました！

スポーツ庁は、2026年1月21日から25日の5日間、スペインのマドリードにおいて開催される旅行商談会・見本市「Fitur2026(フィットゥール2026)」に、スポーツツーリズムブースを出展いたしました。Fitur2026とは、会期5日間のうち、前半3日間は旅行会社等との商談会、後半2日間は一般消費者向け展示となる、スペイン最大規模の見本市です。

本出展は、スペインを中心とした欧州市場での日本のスポーツツーリズムの認知拡大を目的として、ビジット・ジャパンブース内で実施されました。

会期中スポーツツーリズムブースでは、スペインを中心とした海外各国の旅行会社等との商談件数は66件以上行われ、一般消費者含む5日間全体の来場者数は、450名を超える結果となりました。商談対応・一般消費者対応の両方において、スペイン現地でのスポーツツーリズムのニーズを再確認すると共に、今後のプロモーション展開に有益な情報及びネットワークを作ることができました。





重点取組次項の一つである「武道ツーリズム」に関しては、居合道事業者にご協力いただき、ビジット・ジャパンブース内のステージで居合道の演武を披露するとともに、来場者による居合道の型の体験を実施いたしました。会期中の4日間、計7回実施したステージパフォーマンスは、毎回非常に多くの来場者様に体験・ご覧いただける、大人気コンテンツとなりました。

またスポーツ庁ブース内では、「来場者に日本の武道ツーリズムを感じていただけるツール」として、VRゴーグルを用いて、武道ツーリズムの360度映像の視聴体験も実施しました。



スポーツ庁ではこのように、これまで策定された「スポーツツーリズム需要拡大戦略」や「武道ツーリズム推進方針」等に基づき、地域スポーツコミッションの設立や活動の支援、スポーツツーリズムコンテンツ磨き上げのモデル事業、国内外向けのデジタル・プロモーション、さらに文化庁・観光庁と連携したスポーツ文化ツーリズムの推進等の各種施策を継続的に展開しております。

今回は、これらの取組のなかでも重点取組分野である「武道ツーリズム」を中心とし、スポーツと日本ならではの文化を融合した観光コンテンツを紹介し、欧州市場における新たな交流機会の創出につながったと考えております。

#### 【実施概要】

- イベント名: Fitur2026 (Feria Internacional de Turismo 2026)
- URL: <https://www.ifema.es/en/fitur>
- 開催日時: 2026年1月21日(水)~25日(日)  
(※21日~23日は業界関係者向け(BtoB)、24日~25日は一般消費者向け(BtoC))
- 開催場所: IFEMA MADRID
- 対象: 旅行業界関係者・メディア、一般消費者
- Fitur 2026 全体来場者数: 255,000人